

KS 親綱支柱 PAT.

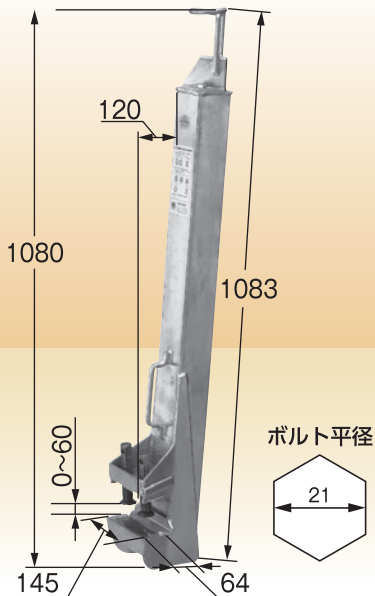
高所作業中の墜落災害を防止する親綱支柱。

兼用型



参考資料
P145

溶融亜鉛めっき



KS 親綱支柱 兼用型

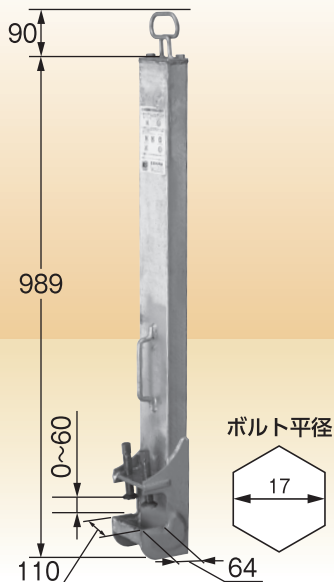
品番	1820352
単位質量	8.9kg

K型



参考資料
P145

溶融亜鉛めっき



KS 親綱支柱 K型

品番	1820300
単位質量	6.8kg

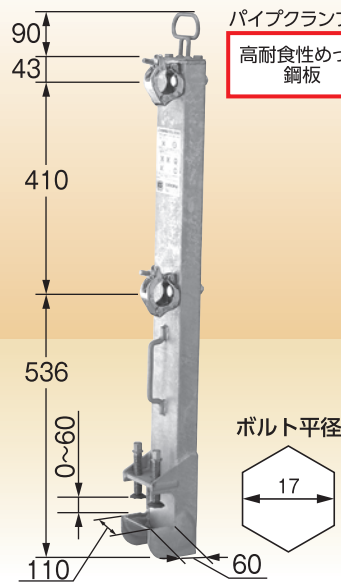
K型クランプ付



参考資料
P145

溶融亜鉛めっき

パイプクランプ
高耐食性めっき
鋼板



KS 親綱支柱 K型クランプ付

品番	1820310
単位質量	7.5kg

特長

- つかみ部は皿バネ付きのボルト2本により鉄骨をガッチリつかんで離しません。
- 支柱全体で荷重を受け止めるような、強度バランスで設計されています。
- ロープ掛けは独自のループ形状をしており、落下時に衝撃力を吸収する構造となっています。
- 支柱が傾斜しており、親綱が外側に張れるため、従来より広いスペースを確保でき、鉄骨フランジ幅の狭い小梁上での歩行にも適しています。(兼用型)
- 直交・平行どちらにも使用できます。(兼用型)

⚠ 注意事項

- ボルトはトルク50~60N・mで締付けてください。
- 締付け確認を必ずしっかり行ってください。
- 支柱の直交方向へは親綱を取り付けできません。(K型・K型クランプ付)
- 直交方向と平行方向同時にはフックを掛けないでください。(兼用型)
- 親綱は認定品のφ16合成繊維ロープを使用してください。
- 1スパン1人での使用としてください。
- 変形・曲がり等、異常のある物は交換してください。